# MONTHLY REPORT 9【高校】

令和7年9月末現在

◆新規高卒者のハローワーク求人に係る求人・求職状況

求職者数は489人で、前年同期に比べ、▲1.6%(8人)の減少となった。

管内求人数は1,013人で、前年同期に比べ、▲0.4%(4人)の減少となった。

管内求人倍率(=管内求人数/求職者数)は、2.07倍で、前年同期に比べ、0.02ポイント上回った。

◆新規高卒者のハローワーク求人に係る就職内定状況

就職内定者数は236人で、前年同期に比べ、7.3%(16人)の増加となった。

就職内定率は48.3%で、前年同期に比べ、4.0ポイント上回った。

未内定者数は253人で、前年同期に比べ、▲8.7%(24人)の減少となった。

#### (参考) 令和8年3月新規高等学校卒業者に係る求人申込の受理開始、求人公開開始、応募書類提出開始及び選考開始・採用内定開始期日

求人申込の受理開始 令和7年6月1日 求人公開開始 令和7年7月1日

応募書類提出開始 令和7年9月5日 選考開始·採用内定開始 令和7年9月16日

### ◆新規高等学校卒業者のハローワーク求人に係る職業紹介状況

		令和8年3月卒			f	和7年3月2	卒	対前年増減比			
			男	女		男	女		男	女	
卒業予定者数 (人)		2,504	1,247	1,257	2,680	1,427	1,253	▲ 6.6%	<b>▲</b> 12.6%	0.3%	
管内受理求人数 (人)		1,013			1,017			▲ 0.4%			
求職者数	(人)	489	263	226	497	285	212	<b>▲</b> 1.6%	<b>▲</b> 7.7%	6.6%	
希	管 内	354	179	175	353	183	170	0.3%	▲ 2.2%	2.9%	
望	道内	92	54	38	89	57	32	3.4%	▲ 5.3%	18.8%	
地	道外	43	30	13	55	45	10	▲ 21.8%	▲33.3%	30.0%	
就職内定者数	(人)	236	136	100	220	145	75	7.3%	<b>▲</b> 6.2%	33.3%	
就	管 内	157	86	71	139	84	55	12.9%	2.4%	29.1%	
労	道内	54	34	20	43	29	14	25.6%	17.2%	42.9%	
地	道外	25	16	9	38	32	6	▲ 34.2%	▲ 50.0%	50.0%	
未内定者数	(人)	253	127	126	277	140	137	▲8.7%	▲9.3%	▲8.0%	
希	管 内	197	93	104	214	99	115	<b>▲</b> 7.9%	<b>▲</b> 6.1%	▲9.6%	
望	道内	38	20	18	46	28	18	▲ 17.4%	▲ 28.6%	0.0%	
地	道外	18	14	4	17	13	4	5.9%	7.7%	0.0%	
管内求人倍率		2.07倍			2.05倍			+0.02P			
就職内定率		48.3%	51.7%	44.2%	44.3%	50.9%	35.4%	+4.0P	+0.8P	+8.8P	
希	管 内	44.4%	48.0%	40.6%	39.4%	45.9%	32.4%	+5.0P	+2.1P	+8.2P	
望	道内	58.7%	63.0%	52.6%	48.3%	50.9%	43.8%	+10.4P	+12.1P	+8.8P	
地	道外	58.1%	53.3%	69.2%	69.1%	71.1%	60.0%	▲ 11.0P	▲ 17.8P	+9.2P	

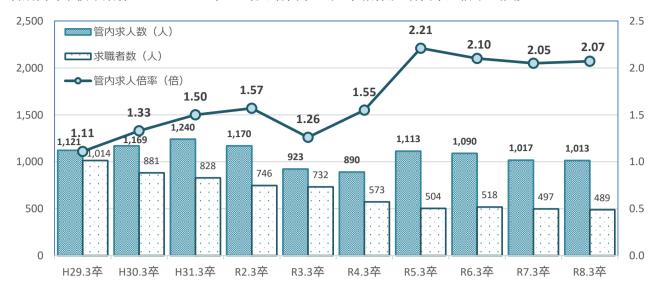
- (注) 1. 「求職者」とは、学校又はハローワークの紹介を希望する者のみの数であり、「就職内定者数」とは学校又はハローワークの紹介によって内定した者のみの数である。
  - 2. 就職内定者数の「就労地」は就職内定者が就労予定の地域別に管内・道内・道外へ分かれる。
  - 3. 求職者及び未内定者数の「希望地」は、求職者及び未内定者が希望する就労地域別に管内・道内・道外へ分かれる。
  - 4. 「卒業予定者数」は求職動向調査によるものであり、各卒業年前年の5月15日現在。

公表日 令和7年10月31日(金)



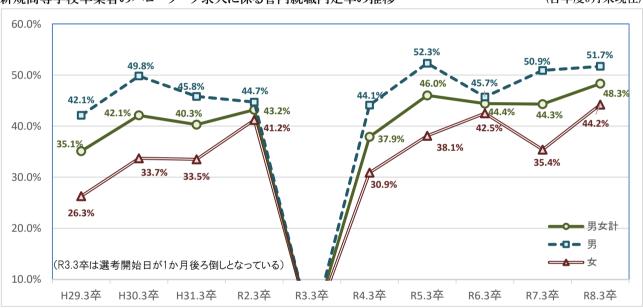
〒040-8609 函館市新川町26-6 函館公共職業安定所 企画調整部門 120138-88-1323

## ◆新規高等学校卒業者のハローワーク求人に係る管内求人数・求職者数・管内求人倍率の推移 (各年度9月末現在)



### ◆新規高等学校卒業者のハローワーク求人に係る管内就職内定率の推移

#### (各年度9月末現在)



## ◆新規高等学校卒業者のハローワーク求人に係る職業紹介状況の月別推移

	令和8年3月卒									令和7年3月卒							
	卒業予定者数 2,504 人									卒業予定者数 2,680 人							
	求職者数(人)		管内求人数(人)		管内求	下内求 就職内定者数(人)		就職	求職者数(人)		管内求人数(人)		管内求	就職内定者数(人)		就職	
		対前月差		対前月差	人倍率		対前月差	内定率		対前月差		対前月差	人倍率		対前月差	内定率	
7月末	541	1	886	-	1.64倍	-	-	-	511	-	837	-	1.64倍	-	-	-	
8月末	541	±0	958	+72	1.77倍	ı	ı	1	511	±0	938	+101	1.84倍	-	-	-	
9月末	489	<b>▲</b> 52	1,013	+55	2.07倍	236	-	48.3%	497	<b>▲</b> 14	1,017	+79	2.05倍	220	-	44.3%	
10月末									490	<b>▲</b> 7	1,056	+39	2.16倍	356	+136	72.7%	
11月末									479	<b>▲</b> 11	1,078	+22	2.25倍	409	+53	85.4%	
12月末									480	+1	1,086	+8	2.26倍	435	+26	90.6%	
1月末									481	+1	1,091	+5	2.27倍	444	+9	92.3%	
2月末									477	<b>▲</b> 4	1,097	+6	2.30倍	461	+17	96.6%	
3月末									474	<b>▲</b> 3	1,099	+2	2.32倍	467	+6	98.5%	

◆新規高等学校卒業者のハローワーク求人に係る管内求人受理の産業・職業・規模別状況

(各年度9月末現在)

	元同寺子校子来有の カーノ アスプロロボジ目	令和8年3月卒	令和7年3月卒	前年同月比	前年同月差
	求人申込事業所(所)	312	310	0.6%	<u> </u>
	求人申込件数(件)	466	448	4.0%	+18
	求人数 合計(人)	1,013	1,017	▲ 0.4%	<u> 4</u>
	AB 01-04 農・林・漁業	14	14	0.0%	±C
	C 05 鉱業	3	0	- 0.070	+3
	D 06-08 建設業	261	215	21.4%	+46
	E 09-32 製造業	201	229	<b>▲</b> 12.2%	▲ 28
	09 食料品	81	130	<b>▲</b> 37.7%	<b>▲</b> 49
	10 飲料・たばこ・飼料	1	0		+1
	11 繊維工業	17	12	41.7%	+5
	12 木材•木製品	2	8	<b>▲</b> 75.0%	<b>▲</b> 6
	13 家具•装備品	0	0	<b>4</b> / 3.0/0	±(
	14 パルプ・紙・紙加工品	Ö	ő	_	±(
	15 印刷•同関連業	Ö	ő	_	±(
	16 化学工業	1	6	▲83.3%	<u></u> (
	17 石油•石炭製品	Ö	0	<b>A</b> 03.370	±(
	18 プラスチック製品	1	Ö	_	+1
	19 ゴム製品	Ö	Ö	_	±(
	21 窯業・土石製品	8	9	<b>▲</b> 11.1%	±( ▲ 1
盐	22 鉄鋼業	0	0	<u> </u>	±(
産		0	0	-	±(
	25	4	5	<b>▲</b> 20.0%	<u> </u>
	24 金属製品   25 はん用機械	14	6	133.3%	+8
	26 生産用機械	7	5	40.0%	+2
	27 業務用機械	ó	0	40.0%	±(
業	28 電子部品・デバイス	38	27	40.7%	+11
未	29 電気機械器具			40.7/0	
	30 情報通信機械器具	0 0	0 0	-	±( ±(
	31 輸送用機械器具	27	21	28.6%	+6
	20、32 その他	0	0	20.0/0	±(
	33-36 電気・ガス・水道業	0	0	-	±0
別		13	7	85.7%	+6
13.3	H 42-49 運輸業・郵便業	38	34	11.8%	+4
	I 50-61 卸売・小売業	121	142	<b>▲</b> 14.8%	▲ 21
	50-55 卸売業	41	46	▲ 14.8% ▲ 10.9%	<b>A</b> 5
		80	96	▲ 16.3% ▲ 16.7%	<b>▲</b> 16
	J 62-67 金融·保険業	20	25	<b>▲</b> 20.0%	10
	K 68-70 不動産業	11	16	<b>▲</b> 31.3%	<u> </u>
	L 71-74 学術研究•専門	19	13	46.2%	+6
	M 75-77 宿泊・飲食サービス業	103	128	<b>▲</b> 19.5%	▲ 25
	75 宿泊業	99	116	<b>▲</b> 14.7%	▲ 17
	76、77 飲食サービス業	4	12	<b>▲</b> 66.7%	<b>A</b> 8
	N 78-80 生活関連、娯楽業	11	2	450.0%	+9
	0 81-82 教育、学習支援業	0	0	155.070	±(
	P 83-85 医療、福祉	142	137	3.6%	+5
	Q 86-87 複合サービス事業	20	30	<b>▲</b> 33.3%	<b>▲</b> 10
	R 88-95 サービス業	36	25	44.0%	+11
	S.T 96-99 公務	0	0	- 11.070	±(
	AB 01-24 管理·専門·技術	154	106	45.3%	+48
	C 25-31 事務	108	117	<b>▲</b> 7.7%	<u> </u>
res.t.	D 32-34 販売	84	99	<b>▲</b> 15.2%	<u> </u>
職	E 35-42 サービス	241	250	<b>▲</b> 3.6%	<b>A</b> 9
MIA	H,I,J,K 生産工程,輸送・機械運転,建設,運搬などの従事者	395	427	<b>▲</b> 7.5%	<b>▲</b> 32
業	(49~59) 生産工程従事者	217	242	<b>▲</b> 10.3%	▲ 25
ши	(60~62) 松洋沿車夹	9	11	<b>▲</b> 18.2%	<b>A</b> 2
別	(64、67) 定置·建設機械運転、電気工事従事者	46	46	0.0%	±(
	(65、66、68~73) 建設・採掘・運搬などの従事者	123	128	<b>▲</b> 3.9%	<u> </u>
	F,G 43-48 上記以外の職業従事者	31	18	72.2%	+13
r.	29人以下の事業所	370	377	<b>▲</b> 1.9%	<u> </u>
規	30~99人 の事業所	345	313	10.2%	+32
ш.	100~299人 の事業所	219	264	<b>▲</b> 17.0%	▲ 45
模	300~499人 の事業所	61	29	110.3%	+32
	500~999人 の事業所	10	29	<b>▲</b> 65.5%	▲ 19
別	1,000人 以上の事業所	8	5	60.0%	+3
×.	合和5年7月改定の「日本標準産業分類」に基づく区分			55.070	

<sup>※</sup>令和5年7月改定の「日本標準産業分類」に基づく区分 ※職業別は平成21年12月改定の「日本標準職業分類」に基づく区分

<sup>※</sup>規模別は事業所規模別

◆新規高等学校卒業者のハローワーク求人に係る就職内定者の産業・職業・規模別状況

(各年度9月末現在)

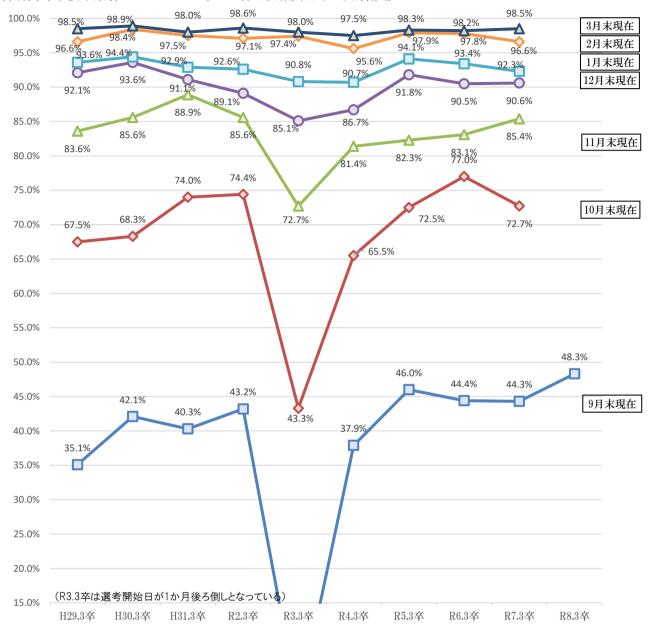
		令和8年3月卒	令和7年3月卒	前年同月比	
	内定者数 合計(人)	236	220	7.3%	
	AB 01-04 農·林·漁業	0	1	-	<u> 1</u>
	C 05 鉱業	0	0	-	±0
	D 06-08 建設業 E 09-32 製造業	35	29	20.7%	+6
	09 食料品	63 20	71 20	<b>▲</b> 11.3% 0.0%	<u>▲</u> 8 ±0
	10 飲料・たばこ・飼料			0.0%	±0 ±0
	11 繊維工業	0 1	0 2	<b>▲</b> 50.0%	±0 ▲1
	11 概無工業 12 木材·木製品	0	0	<b>A</b> 30.0%	±0
	13 家具•装備品	0	0	_	±0
	14 パルプ・紙・紙加工品	1	Ö	_	+1
	15 印刷•同関連業	1	1	0.0%	±0
	16 化学工業	4	6	<b>▲</b> 33.3%	<u></u> 0
	17 石油•石炭製品	5	3	66.7%	+2
	18 プラスチック製品	Ő	Ö	-	±0
	19 ゴム製品	Ö	Ö	-	±0
	21 窯業•土石製品	5	7	▲ 28.6%	<b>▲</b> 2
産	22 鉄鋼業	4	5	▲ 20.0%	<b>▲</b> 1
生	23 非鉄金属	0	0	-	±0
	24 金属製品	2	0	-	+2
	25 はん用機械	5	3	66.7%	+2
	26 生産用機械	0	5	-	<b>▲</b> 5
	27 業務用機械	0	0	-	±0
業	28 電子部品・デバイス	5	4	25.0%	+1
	29 電気機械器具	2	1	100.0%	+1
	30 情報通信機械器具	1	1	0.0%	±0
	31 輸送用機械器具	6	13	▲ 53.8%	<b>▲</b> 7
	20、32 その他	1	0	-	+1
別	F 33-36 電気・ガス・水道業	6	5	20.0%	+1
Wa	G 37-41 情報通信業	2	3	<b>▲</b> 33.3%	<u> </u>
	H 42-49 運輸業·郵便業	26	21	23.8%	+5
	I 50-61 卸売・小売業 50-55 卸売業	33	31 11	6.5% <b>▲</b> 36.4%	+2 ▲4
	56-61 小売業	7 26	20	30.4%	<b>▲</b> 4 +6
	J 62-67 金融·保険業	5	7	▲ 28.6%	<b>▲</b> 2
	K 68-70 不動産業	8	5	60.0%	+3
	L 71-74 学術研究·専門	4	6	<b>▲</b> 33.3%	<u> </u>
	M 75-77 宿泊・飲食サービス業	26	20	30.0%	+6
	75 宿泊業	23	18	27.8%	+5
	76、77 飲食サービス業	3	2	50.0%	+1
	N 78-80 生活関連、娯楽業	4	5	▲ 20.0%	<b>▲</b> 1
	0 81-82 教育、学習支援業	0	0	-	±0
	P 83-85 医療、福祉	5	5	0.0%	±0
	Q 86-87 複合サービス事業	8	6	33.3%	+2
	R 88-95 サービス業	11	5	120.0%	+6
	s,т 96-99 公務	0	0	-	±0
	AB 01-24 管理•専門•技術	40	40	0.0%	±0
	C 25-31 事務	30	35	<b>▲</b> 14.3%	<b>▲</b> 5
職	D 32-34 販売	18	12	50.0%	+6
114	E 35-42 サービス	39	30	30.0%	+9
業	H,I,J,K 生産工程,輸送・機械運転,建設,運搬などの従事者	106	102	3.9%	+4
	(49~59) 生産工程従事者 (60~63) 輸送従事者	71	80	<b>▲</b> 11.3%	<b>▲</b> 9
別	(64、67) 定置·建設機械運転、電気工事従事者	4	1	300.0%	+3
	(65、66、68~73) 建設・採掘・運搬などの従事者	8 23	4 17	100.0% 35.3%	+4 +6
	F,G 43-48 上記以外の職業従事者	3	1/	200.0%	+0
	29人 以下の事業所	35	33	6.1%	+2
規	30~99人 の事業所	79	66	19.7%	+13
	100~299人 の事業所	55	43	27.9%	+12
模	300~499人 の事業所	14	23	<b>▲</b> 39.1%	<u> </u>
ып	500~999人 の事業所	19	16	18.8%	+3
別	1,000人 以上の事業所	34	39	<b>▲</b> 12.8%	5
×./	7和5年7月改定の「日本標準産業分類」に基づく区分	J.			

<sup>※</sup>令和5年7月改定の「日本標準産業分類」に基づく区分

<sup>※</sup>職業別は平成21年12月改定の「日本標準職業分類」に基づく区分

<sup>※</sup>規模別は事業所規模別

### ◆新規高等学校卒業者のハローワーク求人に係る就職内定率の月別推移



### ◆新規高等学校卒業者のハローワーク求人に係る就業地別就職内定状況

(各年度9月末現在)

	令和8年	3月卒	令和7年	≤3月卒	前年同月比
総計(人)	236	(100.0%)	220	(100.0%)	7.3%
函館管内	157	(66.5%)	139	(63.2%)	12.9%
道内	54	(22.9%)	43	(19.5%)	25.6%
札幌	25	(10.6%)	28	(12.7%)	▲ 10.7%
室蘭	4	(1.7%)	4	(1.8%)	0.0%
苫小牧	16	(6.8%)	5	(2.3%)	220.0%
千歳	8	(3.4%)	6	(2.7%)	33.3%
その他	1	(0.4%)	0	(0.0%)	-
道外	25	(10.6%)	38	(17.3%)	▲ 34.2%
東北 青森·岩手·宮城·秋田·山形·福島	1	(0.4%)	2	(0.9%)	▲ 50.0%
関東 茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神 奈川	23	(9.7%)	32	(14.5%)	▲ 28.1%
カス 会川 ・	1	(0.4%)	3	(1.4%)	<b>▲</b> 66.7%
中部 皇、静岡、愛知 三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和 悪山	-	-	1	(0.5%)	-
東山 中国・四国 鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香 川、 愛媛、 高知	-	-	-	-	-
中国*四国 川、愛媛、高知 九州•沖縄 昭島、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿 児島、沖縄	-	-	-	-	-

<sup>※()</sup>内は全体に占める割合

<sup>※</sup>構成比については四捨五入の関係で合計が100%とならない場合がある。また、道内と道外の構成比についても四捨五入の関係で地域ごとの内訳と総数が一致しない場合がある。